

臨床研修に関するアンケート調査について

- 1 概要
 - 臨床研修にかかわる現場の医学生、研修医、指導医等の意識を把握するため、約17,000人を対象としたアンケート調査を実施した。
- 2 実施主体
 - 調査は、全国医学部長病院長会議と臨床研修協議会が共同して実施。
 - 医学生、大学病院の研修医等については、全国医学部長病院長会議が調査を実施。
 - 臨床研修病院の研修医等については、臨床研修協議会が調査を実施。
- 3 調査の対象
 - (1) 医学生
 - 80大学医学部の6年生全員
 - (2) 初期研修医
 - 大学病院（本院）80施設の研修医、1年次各10名、2年次各10名程度
 - 臨床研修病院80施設の研修医、1年次各4名、2年次各4名程度
 - (3) 初期研修修了医
 - 大学病院（本院）80施設の卒後3～5年目の医師について各診療科から各1～2名
 - 臨床研修病院80施設の卒後3～5年目の医師について5～10名程度
 - (4) 指導医等
 - 大学病院（本院）80施設の指導医について各診療科から各1～2名、プログラム責任者全員、医学部長、病院長
 - 臨床研修病院80施設の指導医について各診療科から各1～2名、プログラム責任者全員、病院長
- 4 調査方法
 - 全国医学部長病院長会議から大学に、また臨床研修協議会から臨床研修病院に調査票を送付し、各施設から調査対象者に調査票を配布して回収、とりまとめ、全国医学部長病院長会議、または臨床研修協議会宛に返送。
- 5 調査内容
 - アンケート調査票（別添1）のとおり
- 6 調査の実施状況（速報）
 - 11月11日までに到着した回答用紙（67大学、61臨床研修病院から8,945名分）を集計（別添2）。
 - 11月11日以降に到着した回答用紙については、次回検討会までに集計予定。

アンケート調査票

現在、文部科学省・厚生労働省の合同検討会において、臨床研修制度等のあり方について有識者により検討が行われています（参考資料参照）。このアンケート調査は、医学生や現場の先生方の臨床研修に対するお考えを把握し、合同検討会での議論を一層深めるため、全国医学部長病院長会議及び臨床研修協議会が共同して実施する調査です。アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご回答下さいますよう、お願いいたします。

- ※ このアンケートは、医学部の6年生、臨床研修医（いわゆる初期研修医）、初期研修を修了した医師（卒後3-5年目の医師）、初期研修の指導医、初期研修のプログラム責任者、医学部長、病院長を対象としています。
- ※ 回答用紙のみを回収しますので、自由記載を求めている設問も含め、全て、回答欄にご記入下さい。なお、記入にあたっては、記入要領をご参照ください。

お忙しいところ恐縮ですが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

■全員の方に問1～問3についてお伺いします。

問1 あなたの現在の病院内でのお立場は次のうちどれですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。なお、選択肢番号「02～05」のいずれかを選ばれた場合は、医師として何年目であるかについてもお答えください。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 01 医学生 | 02 初期研修医（医師として〇年目） |
| 03 卒後3-5年目の医師（医師として〇年目） | 04 指導医（医師として〇年目） |
| 05 プログラム責任者（医師として〇年目） | 06 医学部長 |
| 07 病院長 | |

問2 あなたが卒業した（あるいは卒業見込みの）医学部が所在する都道府県はどこですか。

（別紙：都道府県の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する都道府県番号をご記入下さい）

問3 あなたが卒業した（あるいは卒業見込みの）大学の種別はどれですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 01 国立大学 | 02 公立大学 | 03 私立大学 |
|---------|---------|---------|

■医学生、初期研修医、卒後3-5年目の医師、指導医、プログラム責任者の方に問4～問6についてお伺いします。

問4 現在、あなたの実家（父母の家）が所在する都道府県はどこですか。

（別紙：都道府県の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する都道府県番号をご記入下さい）

問5 あなたが高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県（出身地）はどこですか。

（別紙：都道府県の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する都道府県番号をご記入下さい）

問6 あなたが卒業した高校が所在する都道府県はどこですか。

（別紙：都道府県の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する都道府県番号をご記入下さい）

■医学生、初期研修医、卒後3～5年目の医師の方に問7～問19についてお伺いします。

問7 あなたが臨床研修（いわゆる初期研修）を行う予定の病院（あるいは、行っている病院、あるいは、行った病院）が所在する都道府県はどこですか。

（別紙：都道府県の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する都道府県番号をご記入下さい）

問8 あなたが初期研修を行う予定の病院（あるいは、行っている病院、あるいは、行った病院）の種別はどれですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | | |
|----------------|------------------|
| 01 卒業した大学の大学病院 | 02 卒業した大学以外の大学病院 |
| 03 臨床研修病院 | |

問9 あなたが初期研修を行う予定の病院（あるいは行っている病院、あるいは行った病院）を選んだ理由についてあてはまるもの全てを選択しその番号をお答え下さい（複数回答）。

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 01 初期研修のプログラムが充実 | 02 初期研修の理念に賛同 |
| 03 初期研修修了後の研修が充実 | 04 大学院博士課程のプログラムが充実 |
| 05 他病院とのネットワーク・連携が豊富 | 06 初期研修後の進路やキャリアを考えて有利 |
| 07 初期研修後の進路やキャリアが比較的自由 | 08 様々な病院を経験したい |
| 09 指導体制が充実 | 10 熱心な指導医が在職 |
| 11 著名な医師や高い業績のある医師がいる | 12 病院の施設・設備が充実 |
| 13 処遇・待遇（給与）が良い | 14 多くの症例を経験できる |
| 15 高度な技術や知識を習得できる | 16 プライマリ・ケア（初期診療）に関する能力を修得できる |
| 17 様々な診療科・部門でバランス良い経験を積める | 18 ホームページやパンフレットの情報が充実 |
| 19 伝統や実績がある | 20 優れた研修医が集まっている |
| 21 先輩等の評判が良い | 22 実家に近い |
| 23 学生時代の住居に近い | 24 大都市圏である |
| 25 交通の便がよい | 26 雑用が少ない |
| 27 出身大学だから | 28 特になし |
| 29 その他の意見（自由記載：) | |

問10 仮に、全国すべての研修病院が同じ給与になった場合、初期研修を行う病院として、あなたの選択は変わりますか（あるいは、変わったと思いますか）（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | |
|-----------------------------|
| 01 給与の変化によって選択は変わらない |
| 02 給与の変化によって選択が変わる（変わったと思う） |

問11 問10において「02 給与の変化によって選択が変わる（変わったと思う）」と回答された方に伺います。変わる（変わったと思う）場合、どのような地域の病院を選びますか（あるいは、選んだと思いますか）（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | | |
|--------------|---------------------|
| 01 大都市圏の病院 | 02 卒業した大学のある都道府県の病院 |
| 03 医師不足地域の病院 | 04 その他（具体的に：) |

問12 問10において「02 給与の変化によって選択が変わる（変わったと思う）」と回答された方に伺います。変わる（変わったと思う）場合、どのような種類の病院を選びますか（あるいは、選んだと思いますか）（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | | | |
|---------|-----------|----------------|
| 01 大学病院 | 02 臨床研修病院 | 03 その他（具体的に：) |
|---------|-----------|----------------|

問 13 初期研修修了後の研修の場として希望する（あるいは、行っている）主たる勤務地（都道府県）はどこですか。

（別紙：都道府県の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する都道府県番号をご記入下さい）

問 14 初期研修修了後の研修の場として希望する（あるいは、行っている）主たる病院等の種別はどれですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 01 卒業した大学の大学病院 | 02 卒業した大学以外の大学病院 |
| 03 大学病院以外の病院（臨床研修病院を含む） | 04 診療所等を開設 |
| 05 臨床医以外の進路（基礎医学、行政機関等） | |

問 15 将来従事したい（あるいは従事している）診療科または基礎系の分野はどれですか（完全に一致するものがない場合は最も近いものをひとつ選択）。

（別紙：診療科または基礎系の分野の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する番号をご記入下さい）

問 16 問 15 の回答について伺います。その診療科または基礎系の分野を選択した理由について当てはまるもの全てを選択してください（複数回答）。

- | | |
|------------------------|---------------|
| 01 学問的に興味がある | 02 やりがいがある |
| 03 給与・処遇がよい | 04 自由になる時間が多い |
| 05 訴訟が少ない | 06 優れた指導者がいる |
| 07 親や親戚がその診療科または基礎系の分野 | 08 先輩や教授に誘われた |
| 09 その他の意見（自由記載： _____） | |

問 17 初期研修修了後の研修の場として、あなたが現在の病院に勤務を決めた理由（あるいは、将来勤務したい病院を希望する理由）について当てはまるもの全てを選択しその番号をお答え下さい（複数回答）。

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 01 初期研修修了後の研修プログラムが優れている | 02 出身大学である |
| 03 優れた指導者がいる | 04 初期研修を受けた病院である |
| 05 給与・処遇がよい | 06 病院の施設・設備が充実 |
| 07 専門医取得につながる | 08 医学博士号が取れる |
| 09 臨床研究が優れている | 10 実家に近い |
| 11 出身地である | 12 配偶者の居住地・勤務地である |
| 13 大都市である | 14 子供の教育を考えた |
| 15 へき地医療への情熱 | 16 先輩医師からの紹介 |
| 17 大学からの派遣 | 18 その他（自由記載： _____） |

問 18 あなたが将来専門とする診療科を選択する際（あるいは診療科を変更する際）に医師不足といわれている診療科を選択しますか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | | |
|--|------------------|
| 01 条件が合えば選択したい | 02 条件にかかわらず選択しない |
| 03 現在医師不足の診療科に従事している（あるいは、現在医師不足の診療科を希望している） | |

問 19 問 18 において「01 条件が合えば選択したい」と回答された方に伺います。仮に、あなたが医師不足の診療科に従事するとしたら、主にどのような条件が必要ですか。当てはまるもの全てを選択して下さい（複数回答）。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 01 給与・処遇がよい | 02 自由になる時間が多い |
| 03 訴訟が少ない | 04 医学部在学中に奨学金が用意されている |
| 05 十分な事前研修が受けられる | 06 その他（自由記載： _____） |

■指導医、プログラム責任者、医学部長、病院長の方に問20～問22についてお伺いします。

問20 現在の勤務地（都道府県）はどこですか。
 （別紙：都道府県の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する都道府県番号をご記入下さい）

問21 現在勤務している病院等の種別はどれですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。
 01 卒業した大学の大学病院 02 卒業した大学以外の大学病院 03 臨床研修病院

問22 現在専門としている診療科または基礎系の分野はどれですか（完全に一致するものがない場合は最も近いものをひとつ選択）。
 （別紙：診療科または基礎系の分野の一覧をご参照の上、回答用紙に該当する番号をご記入下さい）

■卒後3～5年目の医師、指導医、プログラム責任者、医学部長、病院長の方に問23についてお伺いします。

問23 研修制度導入により、初期研修を修了した医師の総合的な診療能力は以前よりも高くなったと思いますか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。
 01 高くなった 02 どちらかといえば高くなった 03 どちらかといえば低くなった
 04 低くなった 05 どちらともいえない 06 わからない

■全員の方に問24～問27についてお伺いします。

問24 現在、初期研修の期間が2年以上となっていることについてどのようにお考えですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。
 01 現状が良い 02 一定の条件の下に短縮したほうが良い
 03 一定の条件の下に延長したほうが良い 04 様々な研修期間（1年、2年、3年など）から選択できるほうが良い
 05 わからない 06 その他（自由記載： ）

問25 初期研修では、現在、内科、外科、救急部門（麻酔科を含む）、小児科、産婦人科、精神科及び地域保健・医療が必修科目となっていますが、必修科目についてどのようにお考えですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。
 01 現状が良い 02 必修科目を少なくしたほうが良い
 03 必修科目を多くしたほうが良い 04 もっと自由に診療科を選択できるほうが良い
 05 わからない 06 その他（自由記載： ）

問26 仮に、国等の公的機関が医師を計画配置することとした場合、本人の希望を勘案しつつも最終的にはあなたの勤務地を公的機関が決定するという考え方についてどう思いますか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。
 01 賛成 02 一定の時期・期間であれば賛成
 03 インセンティブとの組み合わせなら賛成 04 反対
 05 その他（自由記載： ）

問27 問26において「03 インセンティブとの組み合わせなら賛成」と回答された方に伺います。そのインセンティブにあてはまるもの全てを選択しその番号をお答え下さい（複数回答）。
 01 処遇・待遇（給与）がよい 02 他の地域や病院での研修の機会がある
 03 先端医療を修得する機会がある 04 事前に地域医療に従事する研修期間がある
 05 地域医療に従事した後に留学できる 06 サバティカル休暇（一定期間勤務後の長期的な休暇）がある
 07 専門医取得につながる 08 医学部在学中に奨学金が用意されている
 09 子どもの教育環境が整備されている 10 居住環境が整備されている
 11 単身赴任に対して補助がある 12 その他（自由記載： ）

■医学生、初期研修医、卒後3-5年目の医師、指導医、プログラム責任者の方に問28～問29についてお伺いします。

問28 あなたが医師不足地域の医療に従事することについてどのようにお考えですか（選択肢の番号を1つお答え下さい）。

- | | |
|--|------------------|
| 01 条件が合えば従事したい | 02 条件にかかわらず希望しない |
| 03 現在医師不足地域の医療に従事している（あるいは、現在医師不足地域に従事することを希望している） | |

問29 問28において「01 条件が合えば従事したい」と回答された方に伺います。仮に、あなたが医師不足地域の医療に従事するとしたら、主にどのような条件が必要ですか。あてはまるもの全てを選択しその番号をお答え下さい（複数回答）。

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 01 子どもの教育環境が整備されている | 02 居住環境が整備されている |
| 03 処遇・待遇（給与）がよい | 04 単身赴任に対して補助がある |
| 05 配偶者の同意がある | 06 出身地である |
| 07 現在の生活圏から近い | 08 事前に地域医療に従事する研修期間がある |
| 09 先端医療を修得する機会がある | 10 他病院とのネットワーク・連携がある |
| 11 自分と交代できる医師がいる | 12 病院の施設・整備が整っている |
| 13 地域医療に従事した後に留学できる | 14 サバティカル休暇（一定期間勤務後の長期的な休暇）がある |
| 15 地域の中核病院である | 16 入院のない小規模の診療所である |
| 17 一定の期間に限定されている | 18 初期研修中である |
| 19 初期研修修了後の研修中である | 20 専門医取得後である |
| 21 定年退職後である | 22 医学部在学中に奨学金が用意されている |
| 23 その他（自由記載： _____） | |

■全員の方に問30についてお伺いします。

問30 医師の臨床研修、地域偏在、診療科偏在についてお考えがあればお聞かせ下さい。

自由記載： _____

設問は以上です。ご協力有難うございました。

都道府県の一覧

01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県	48	海外

診療科または基礎系の分野の一覧

01	内科	11	リウマチ科	21	消化器外科	31	産婦人科
02	呼吸器内科	12	感染症内科	22	泌尿器科	32	産科
03	循環器内科	13	小児科	23	肛門外科	33	婦人科
04	消化器内科(胃腸内科)	14	精神科	24	脳神経外科	34	リハビリテーション科
05	腎臓内科	15	心療内科	25	整形外科	35	放射線科
06	神経内科	16	外科	26	形成外科	36	麻酔科
07	糖尿病内科(代謝内科)	17	呼吸器外科	27	美容外科	37	病理診断科
08	血液内科	18	心臓血管科	28	眼科	38	臨床検査科
09	皮膚科	19	乳腺外科	29	耳鼻いんこう科	39	救急科
10	アレルギー科	20	気管食道外科	30	小児外科	40	総合診療(科)

41	解剖学	44	薬理学	47	微生物学	50	行政機関
42	生理学	45	病理学	48	寄生虫学		
43	生化学	46	法医学	49	衛生学・公衆衛生学		